

河川関係所管事業

目 次

- I. 平成20年度河川関係予算のポイント・・・・・・・・河川－1
- II. 平成20年度予算総括表・・・・・・・・河川－3
- III. 主要事業・施策の概要・・・・・・・・河川－5
- IV. 主要事業一覧・・・・・・・・河川－11

河 川 部

平成20年4月

I. 平成20年度河川関係予算のポイント

1. 基本方針

首都圏の水害に対する安全度を向上させるうえで基幹的な役割を果たす堤防・ダム等整備を進めるとともに、近年災害を受けた箇所の早期改修、ハザードマップ作成の支援等の防災・減災対策により、安全・安心に暮らせる地域の実現を図ります。

また高齢化社会・河川空間の有効利用に関する要望などを踏まえた河川空間のバリアフリー化、地域拠点の整備を推進するとともに、自然再生事業等による水環境の再生・保全を図ります。

2. 主要事業

基本方針に基づき、以下の事業について重点的に推進します。

■直轄事業

〔活力〕

- ・利根川水系総合環境整備事業とねがわすいけいそうごうかんきょうせいびじぎょう（佐原広域交流拠点整備事業さわらこういきこうりゅうきよてん）

【千葉県】

- ・高規格堤防整備事業こうきかくていぼうせいびじぎょう（本宿耕地地区ほんじゆくこうちちく）【千葉県】

〔安全〕

- ・首都圏氾濫区域堤防強化対策しゅとけんはんらんくいきていぼうきょうかたいさく（江戸川）【埼玉県】

- ・八ッ場ダム建設事業やんば【群馬県】

- ・湯西川ダム建設事業ゆにしがわ【栃木県】

- ・洪水・火山ハザードマップの作成・作成支援

〔暮らし〕

- ・荒川総合水系環境整備事業あらかわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう（防災避難坂路福祉の荒川づくりぼうさいひなんはんろふくし）

【東京都】

〔環境〕

- ・利根川水系総合環境整備事業とねがわすいけいそうごうかんきょうせいびじぎょう（常陸川水門魚道整備ひたちがわすいもんぎょどう）【茨城県】

■補助事業

〔安全〕

- ・妙正寺川・善福寺川激甚災害対策特別緊急事業みょうしょうじがわ ぜんぶくじがわ【東京都】

3. 主要新規箇所、完成・供用箇所

①平成20年度 主な新規事業箇所

重点項目	事業名	都区市名	事業規模	事業概要	摘要
活力	荒川総合水系環境整備事業(北本水辺利用整備事業)	埼玉県 北本市	一式	親水護岸の整備、遊歩道の整備等による拠点整備	直轄
活力	相模川総合水系環境整備事業(相模川水辺利用施設整備事業)	神奈川県 平塚市、茅ヶ崎市、寒川町	一式	バリアフリー階段、散策路整備による水辺への利用促進	直轄
安全	稲荷川第9上流砂防堰堤整備事業	栃木県 日光市	1基	砂防堰堤	直轄
安全	高規格堤防整備事業(港町地区)	神奈川県 川崎市	一式	高規格堤防盛土、低水護岸整備	直轄
環境	利根川総合水系環境整備事業(利根川運河水環境改善事業)	千葉県 野田市、流山市、柏市	一式	汚泥浚渫等による水質改善	直轄

②平成20年度 主な完成・供用予定箇所

重点項目	事業名	都区市名	事業規模	事業概要	摘要
安全	稲戸井調節池建設事業	茨城県 取手市・守谷市	一式	調節池建設	直轄
安全	特定構造物改築事業(JR水戸線小貝川橋梁架替)	茨城県 筑西市	一式	鉄道橋梁架け替え	直轄
安全	大高島地区河川防災ステーション(利根川高規格堤防)整備事業	群馬県 邑楽郡板倉町・北川辺町	一式	高規格堤防盛土	直轄
安全	神流川支川鐺川改修	群馬県 藤岡市・高崎市	一式	築堤護岸	直轄
安全	富士川改修事業(増穂地区)	山梨県 増穂町	一式	築堤護岸	直轄

Ⅱ. 平成20年度予算総括表

[事業費]

直轄事業 (単位：百万円)

区 分	20 年 度
治水	150,380
河川事業	77,361
ダム事業	56,890
砂防事業	16,129
海岸事業	221
一般公共計	150,601
合 計	150,601

補助事業 (単位：百万円)

区 分	20 年 度
治水	97,645
河川事業	50,709
ダム事業	1,588
砂防事業	21,454
急傾斜地崩壊対策事業	6,591
総合流域防災事業	17,303
海岸事業	2,404
住宅関連特定治水	4,587
下水関連特定治水	3,718
一般公共計	108,354
合 計	108,354

直轄事業+補助事業 (単位：百万円)

区 分	20 年 度
治水	248,025
河川事業	128,070
ダム事業	58,478
砂防事業	37,583
急傾斜地崩壊対策事業	6,591
総合流域防災事業	17,303
海岸事業	2,625
住宅関連特定治水	4,587
下水関連特定治水	3,718
一般公共計	258,955
合 計	258,955

※国会において予算関連法案が審議中であること等のため、本表は
暫定版であり、配分額については、今後変更があり得る。

都県別等内訳

[事業費]

(単位：百万円)

区分	河川事業	ダム事業	砂防事業	急傾斜地崩壊対策事業	総合流域防災事業	海岸事業	住宅関連特定治水	下水関連特定治水	合計
茨城県	1,053	119	267	72	1,462	692	130	100	3,895
栃木県	2,949	109	1,341	258	1,653	0	60	80	6,450
群馬県	1,276	319	2,607	247	1,278	0	50	40	5,817
埼玉県	9,222	0	421	81	1,581	0	766	18	12,089
千葉県	6,727	206	463	332	2,157	1,051	246	120	11,302
東京都	16,767	0	2,512	266	1,159	401	1,026	1,078	23,209
神奈川県	9,424	18	1,765	3,392	3,866	260	1,701	2,282	22,708
山梨県	710	88	3,716	880	2,273	0	458	0	8,125
長野県	2,581	729	8,362	1,063	1,874	0	150	0	14,759
(補助事業計)	50,709	1,588	21,454	6,591	17,303	2,404	4,587	3,718	108,354
(直轄事業)									
関東地方整備局	77,361	56,890	16,129	0	0	221	0	0	150,601
(直轄+補助)									
合計	128,070	58,478	37,583	6,591	17,303	2,625	4,587	3,718	258,955

※国会において予算関連法案が審議中であること等のため、本表は暫定版であり、配分額については、今後変更があり得る。

Ⅲ. 主要事業・施策の概要

【活力】小江戸・佐原の観光を活かした地域活性化を支援

さわら こういき こうりゅうきょてんせいび

佐原広域交流拠点整備 (千葉県)【直轄】

H20事業費: 25百万円

こうき かくていぼうせいび じぎょうほんじゅくこうちちく

高規格堤防整備事業 (本宿耕地地区) (千葉県)【直轄】

H20事業費: 688百万円

香取市では「水郷の小江戸 産業観光でにぎわいの再興」をキャッチフレーズに、中心市街地活性化に向けた取り組みを国・県・市が連携して行っています。

まちの中央を流れる小野川周辺では、伊能忠敬旧宅等の国指定史跡等が存在し、商家町として重要伝統的建造物群保存地区に選定されており、これらの歴史的資産を活用した既存建築物の修景や道路の美装化等を行います。利根川に面した本宿耕地地区では、広域交流拠点として佐原河岸を核とした水郷景観の再生、水辺利用者の利便性向上のため河川敷の湿地整備等を図った川づくりを、河川防災ステーションが一体となった高規格堤防の整備に合わせて実施します。

平成20年度予定

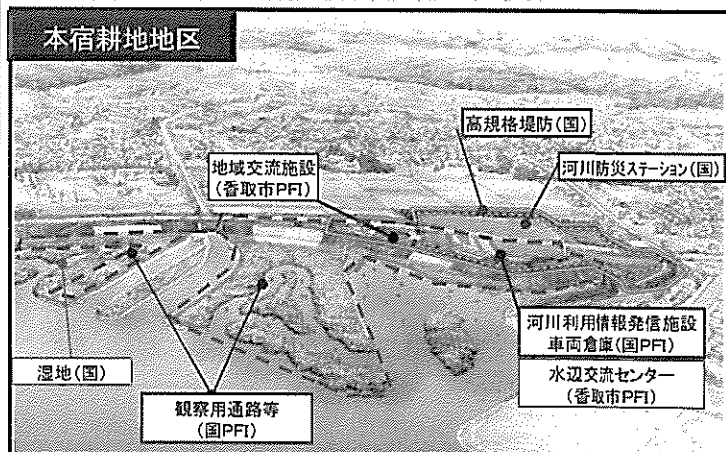
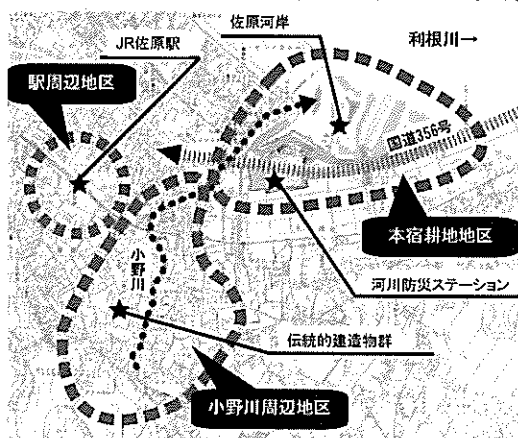
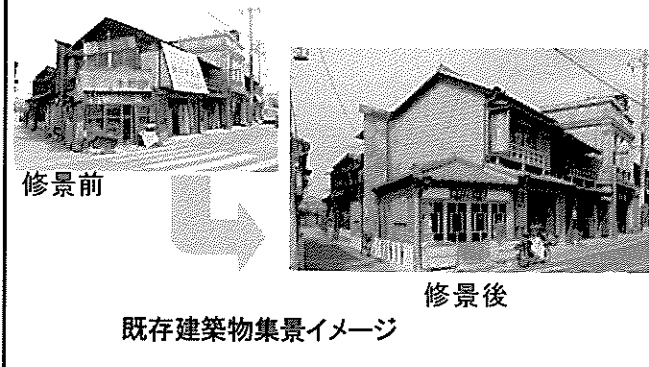
●佐原広域交流拠点整備、高規格堤防整備事業(本宿耕地地区)

河岸整備、防災ステーション、PFI方式による施設整備等を実施します。

事業の効果

小野川周辺での歴史的な街なみの保存により、魅力ある地域づくりが推進され、観光客の増加が期待されます。

広域交流拠点の整備により、水辺利用の利便性・安全性向上が図られます。あわせて、高規格堤防の整備により、洪水による壊滅的被害から沿川地域が守られます。また、河川防災ステーションの整備により、広域的な災害対応が可能となります。



【安全】災害を予防する

しゅとけんはんらんくいきていぼうきょうかたいさく

首都圏氾濫区域堤防強化対策 (埼玉県・茨城県) 【直轄】

H20事業費: 8, 419百万円

【河川堤防の浸透による安全性点検】

河川堤防は古くから逐次強化を重ねてきた長い治水の歴史の産物であり、過去に築造された堤防には十分な管理が出来ずに造られるなど、必要な強度を有しないものもあり、堤防の質的な安全性の確保が必要な状況となっています。

関東地方整備局では平成14年から平成18年までに管内全河川の堤防詳細点検を実施し、約1,677kmのうち対策が必要な区間が約849km(全体の約51%)あることがわかりました。

そのうち利根川の氾濫により首都圏にまで影響が及ぶ区間(延長約70km)に重点化して、堤防拡幅を行う「首都圏氾濫区域堤防強化対策」を推進します。

【利根川右岸堤が破堤した場合の被害想定】

氾濫シミュレーションの結果

(カスリーン台風と同等規模の台風が来襲した場合)

・被害人口: 約230万人
・被害総額: 約34兆円

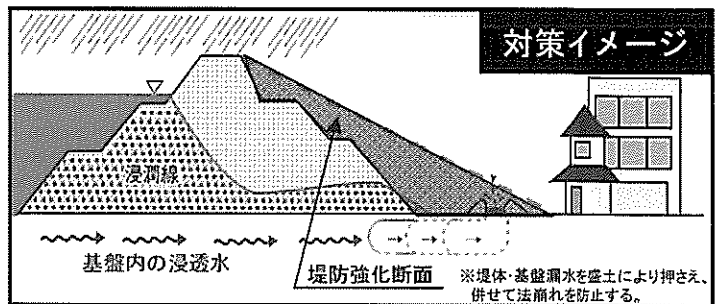
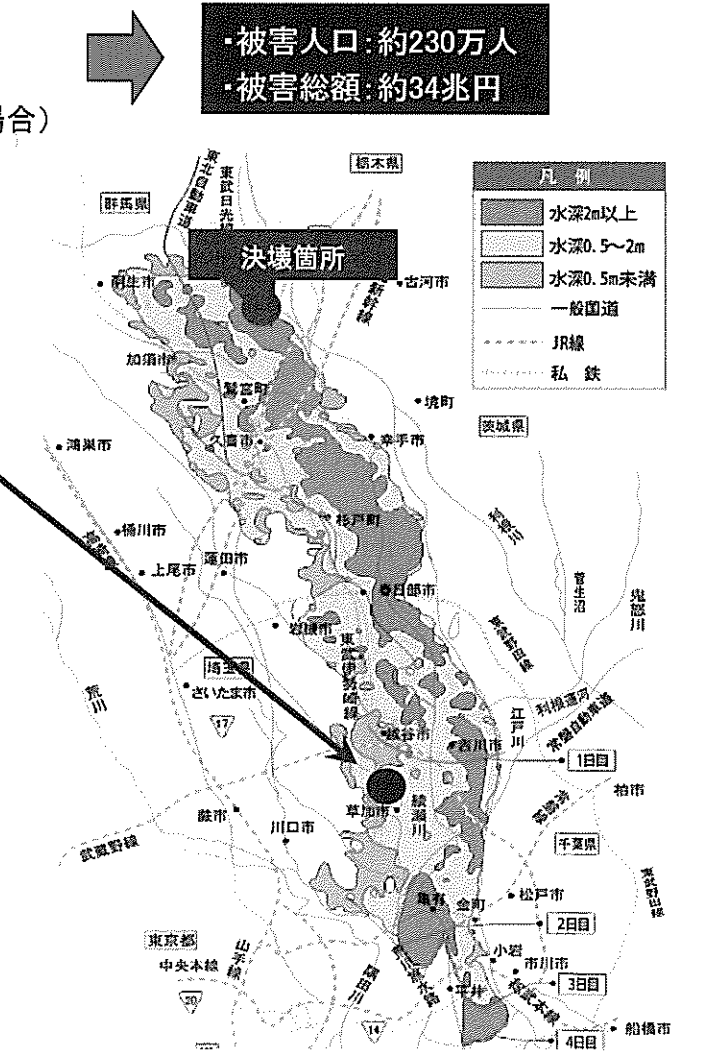


平成20年度予定

平成20年度は、平成19年度に引き続き用地買収を実施するとともに、大利根地区・吉川地区等で盛土工を実施します。

事業の効果

堤防補強により、現在の堤防の浸透・侵食に対する安全性が向上し、首都圏の安全が確保されます。



【安全】災害を予防する

やんぼだむ けんせつじぎょう
ハッ場ダム建設事業 (群馬県) 【直轄】
ゆにしがわだむ けんせつじぎょう
湯西川ダム建設事業 (栃木県) 【直轄】

H20事業費:30,000百万円

H20事業費:13,897百万円

■ハッ場ダム建設事業

ハッ場ダムは、利根川流域の1都5県、約480万人の生命と財産を守る治水対策として、また首都圏の生活と産業を支える水資源確保のために必要不可欠な事業であり、群馬県吾妻郡長野原町にて建設が進められています。

平成20年度予定

平成27年度の完成を目指し、代替地造成、付替鉄道、付替道路工事、本体関連工事等を推進します。

事業の効果

ダムによる洪水調節を行うことにより、ダム下流部の吾妻川や利根川本川下流の洪水被害の軽減を図るとともに、吾妻川の流況改善によりダム下流に位置する名勝吾妻峡の景観が保全されます。

さらに、茨城県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都の水需要に応え、都市用水の安定取水が可能となります。



■湯西川ダム建設事業

湯西川ダムは、治水上、鬼怒川及び利根川下流域住民の生命と財産を守るとともに、首都圏の生活と産業を支える水資源の確保のために必要不可欠な事業であり、栃木県日光市にて建設が進められています。

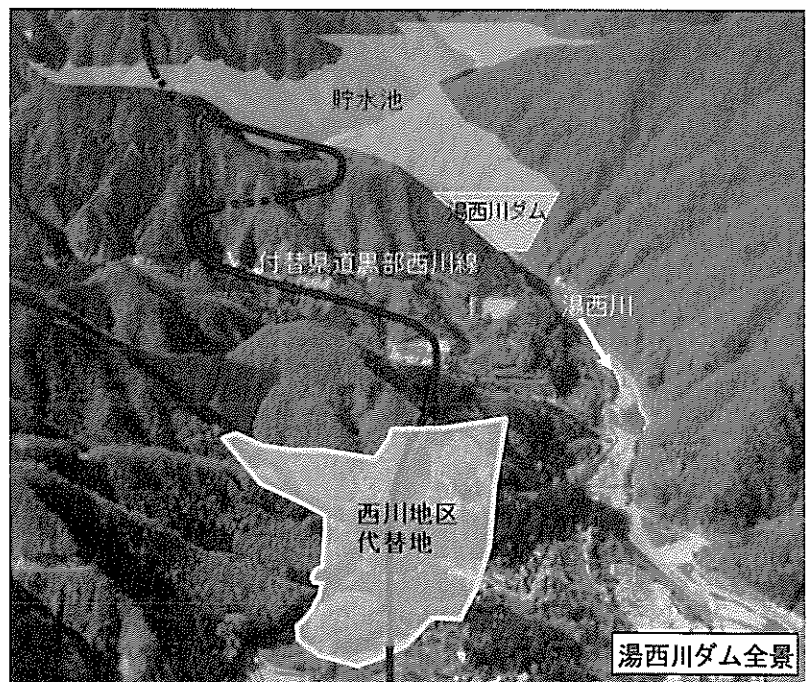
平成20年度予定

平成20年度より本体工事に本格的に着工し、平成23年度の完成に向け、代替地造成、付替道路工事を推進します。

事業の効果

鬼怒川上流既設ダム群と相まってダム下流域の洪水被害を軽減するとともに、五十里ダム下流及び鬼怒川本川の流況が改善されます。

さらに、栃木県の田川沿岸農地へかんがい用水の供給、茨城県・栃木県・千葉県へ都市用水の安定供給も可能となります。



【安全】 再び被害を受けないための対策をする

みょうしょうじがわ ・ ぜんぶくじがわけきじんさいがいたいさくとくべつきんきゅうじぎょう

妙正寺川・善福寺川激甚災害対策特別緊急事業 (東京都) 【補助】

H20事業費: 3, 370百万円

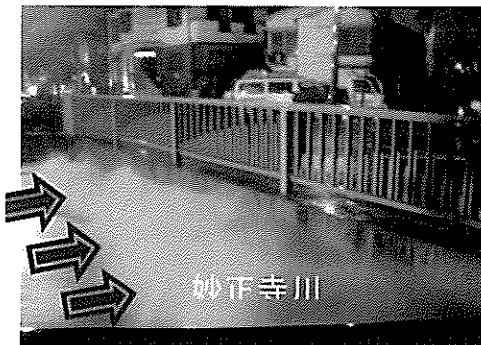
平成17年9月4日の豪雨により未整備区間の約4,000mにわたり溢水し、甚大な浸水被害(浸水面積48ha、床上浸水700戸、床下浸水986戸)が発生したため、妙正寺川、善福寺川の河道整備とあわせ調節池の整備を行い、当該溢水氾濫域の治水安全度の向上を図ります。

平成20年度予定

平成20年度は、平成19年度に引き続き妙正寺川及び善福寺川の護岸及び橋梁等の工事の進捗を図ります。

事業の効果

治水安全度の向上が図られます。



善福寺川の橋梁架替えイメージ

【安全】 災害被害を最小限に抑える

こうずい・かざんはざーどまっぷのさくせい・さくせいしえん

洪水・火山ハザードマップの作成・作成支援 【直轄】

近年、集中豪雨や度重なる台風の上陸により、全国各地で水害・土砂災害等により大きな被害が発生、的確な避難ができなかったことなどにより高齢者を中心に多くの死傷者が発生している状況です。また、浅間山では平成16年9月に中規模噴火を起こし、降灰による被害も発生しています。

【対策】

- ・洪水ハザードマップ作成の支援
- ・浅間山火山防災マップ作成の支援

【目的・効果】

伝達方法や避難場所等の周知による円滑かつ迅速な避難の確保を図るために必要な事項等について、住民へ情報を提供する

平成20年度予定

【洪水ハザードマップ】

引き続き管内市町村のハザードマップ作成支援を続けていきます。

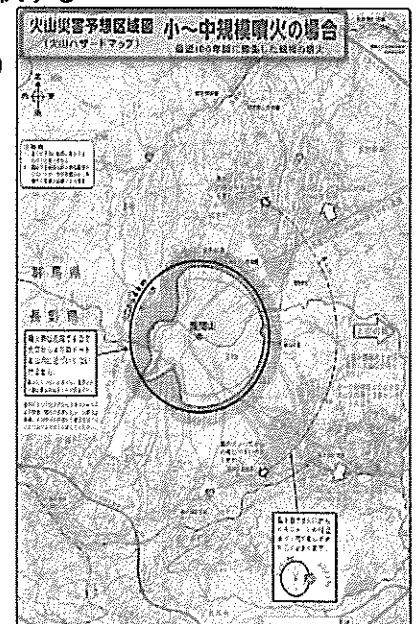
洪水ハザードマップの整備状況(H19.6月末現在)

	浸水想定 区域内 市町村数(A)	HM公表済 市町村数(B)	公表率 (B/A)
茨城県	39	10	26%
栃木県	26	4	15%
群馬県	14	5	36%
埼玉県	52	26	50%
千葉県	34	10	29%
東京都	28	15	54%
神奈川県	17	3	18%
山梨県	13	9	69%
長野県	36	8	22%
関東地整	259	90	35%

浅間山火山防災マップ(2003年版)

【火山ハザードマップ】

現在公表されている2003年版火山防災マップについて、気象庁と協力し新たな火山噴火現象の知見等を反映させた被害想定区域図(ハザードマップ)の検討を行い、さらに解りやすく改定し関係自治体に提供します。



【暮らし】誰にでも利用しやすい河川空間を整備する

ぼうさいひなんはんろふくしのあらかわづくり

防災避難坂路福祉の荒川づくり(東京都)【直轄】

H20事業費:140百万円

荒川は、首都圏のオープンスペースとしてレクリエーション、散策等に年間約1,400万人もの人々が利用しており、また河川敷の95%以上が沿川自治体の広域避難場所に指定されていますが、堤防高が約10mと高いため高齢者や車椅子及びベビーカー利用者などが利用しづらくなっています。

このため、誰もが安心して水辺利用が出来るよう勾配の緩いスロープ、手摺り付き階段及び案内板等の整備を行いバリアフリー化を推進し、水辺へのアクセス・安全性の向上を図ります。

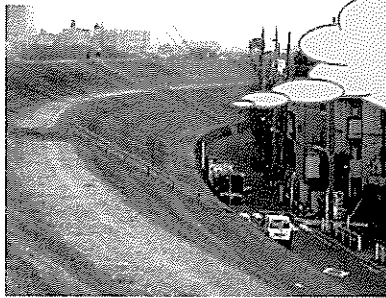
平成20年度予定

平成20年度は、緩傾斜スロープ、展望広場、階段及び手摺の整備等を実施予定。

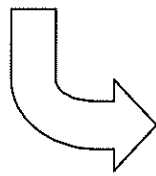
事業の効果

河川利用の利便性及び安全性が向上します。

緩傾斜スロープ等による水辺へのアクセスの向上(イメージ)



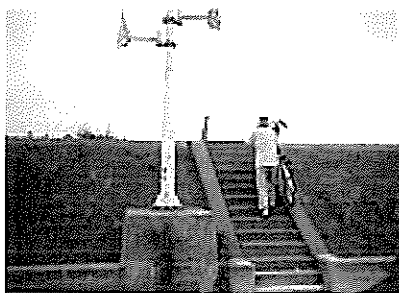
約10mの高さの荒川堤防



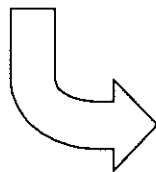
高齢者や車椅子利用者が河川を利用できない



緩傾斜スロープ



階段が急で利用しづらい



階段の改良・手摺の設置

【環境】海、川、湖の環境を保全・再生・創出する

ひたちがわすいもんぎょどうせいび

常陸川水門魚道整備 (茨城県)【直轄】

H20事業費:285百万円

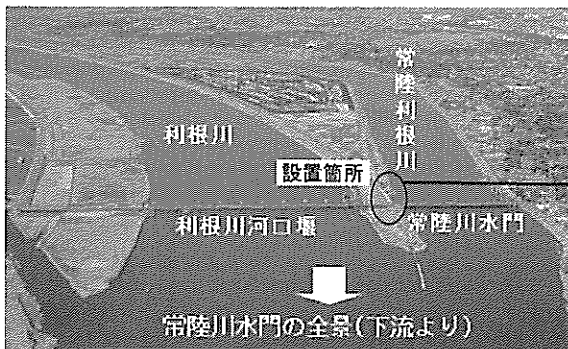
常陸川水門は、常陸利根川と利根川の合流点に設置され、洪水流の逆流防止・塩水の逆流防止・霞ヶ浦・北浦の水位維持を目的として設置された河川管理施設であり、閉め切った状態がほとんどとなっているため、魚類等の遡上を阻害していることから、魚道の整備を行います。

平成20年度予定

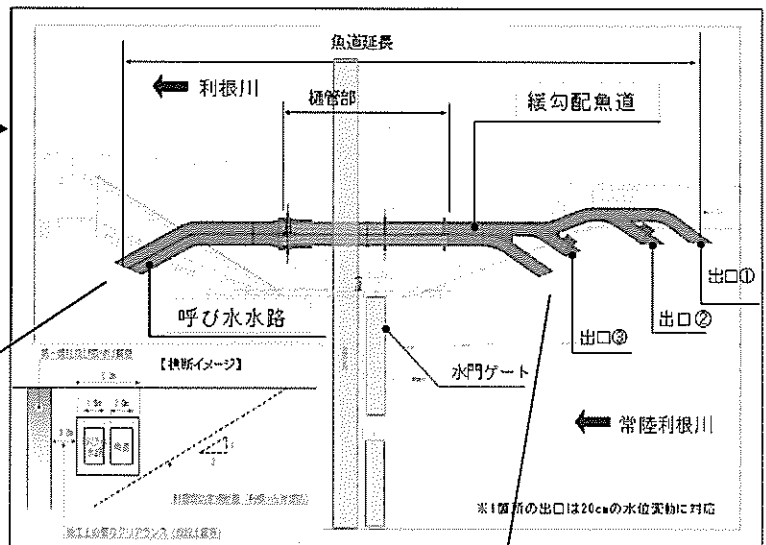
平成20年度は魚道本體工、試験通水、モニタリングを実施する予定です。

事業の効果

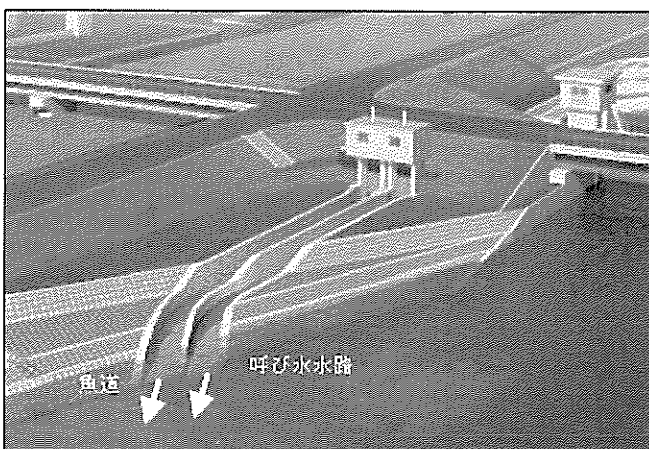
魚類等が遡上できる環境が整備され、霞ヶ浦・北浦が多様な生物の成育、生息の場となります。



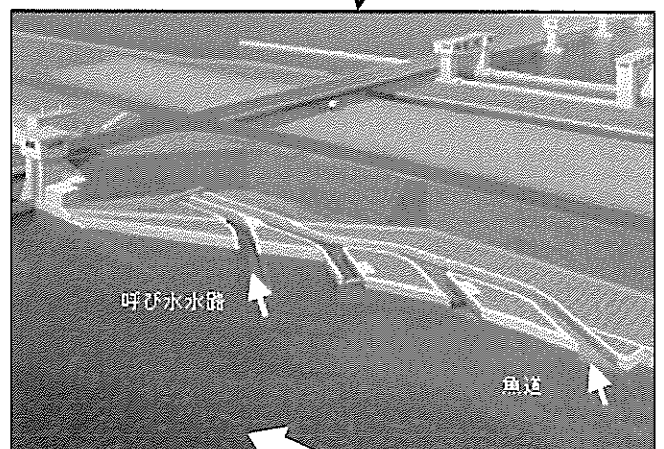
魚道イメージ図



【下流側】



【上流側】



IV. 主要事業一覧

【活力（直轄）】

- とねがわすいけいそうごうかんきょうせいびじぎょう さわらこういきこうりゅうきよてん
・利根川水系総合環境整備事業（佐原広域交流拠点整備事業）【千葉県】
- あらかわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう きたもとみずべりよう
・荒川総合水系環境整備事業（北本水辺利用整備事業）【埼玉県】**新規**
- さがみがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう さがみがわ
・相模川総合水系環境整備事業（相模川水辺利用施設整備）【神奈川県】**新規**
- いなりがわだいきゅうじょうりゅうさぼうえんていせいびじぎょう
・稲荷川第9上流砂防堰堤整備事業【栃木県】**新規**
- こうきかくていぼうせいびじぎょう みなとちょうちく
・高規格堤防整備事業（港町地区）【神奈川県】**新規**

【安全（直轄）】

- しゅとけんはんらんくいきていぼうきょうかたいさく
・首都圏氾濫区域堤防強化対策（江戸川）【埼玉県】
- とねがわすいけいそうごうかんきょうせいびじぎょう ひたちがわすいもんぎよう
・利根川水系総合環境整備事業（常陸川水門魚道整備）【茨城県】
- ゆにしがわ
・湯西川ダム建設事業【栃木県】
- やんば
・八ッ場ダム建設事業【群馬県】
- いなどいちょうせつち
・稲戸井調節池建設事業（調節池化）【茨城県】**完成**
- とくていこうぞうぶつかいちくじぎょう みとせんこかいがわ
・特定構造物改築事業（JR水戸線小貝川橋梁架替）【茨城県】**完成**
- おおたかしま
・大高島地区河川防災ステーション（利根川高規格堤防）整備事業【群馬県】**完成**
- かなながわしせんかぶらがわ
・神流川支川鍬川改修（無堤部対策）【群馬県】**完成**
- ふじかわかいしゅうじぎょう ますほちくちくていごかん
・富士川改修事業（増穂地区築堤護岸）【山梨県】**完成**

【安全（補助）】

- みょうしょうじかわ ぜんぶくじがわ
・妙正寺川・善福寺川激甚災害対策特別緊急事業【東京都】

【暮らし（直轄）】

- あらかわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう ぼうさいひなんはんろふくし
・荒川総合水系環境整備事業（防災避難坂路福祉の荒川づくり）【東京都】

【環境（直轄）】

- とねがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう とねうんが
・利根川総合水系環境整備事業（利根運河水環境改善事業）【千葉県】**新規**

【継続】

とねがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう さわらこういきこうりゅうきよてんせいびじぎょう
 利根川総合水系環境整備事業（佐原広域交流拠点整備事業）

H20事業費：25百万円

かとりし
 香取市

1. 事業の必要性及び概要

香取市では地域再生・活性化を推進するため、観光資源を活かしたまちづくりを進めており、利根川に面した本宿耕地地区において「小江戸」佐原の新しい玄関口にふさわしい広域観光商業の拠点（広域交流拠点）整備に着手しています。

当地区ではスーパー堤防、河川防災ステーション、道の駅、国道改築等の整備が進められていますが、河川環境整備においては水郷景観の再生、水辺利用者の利便性向上等を図るため、高水敷の湿地整備、河岸の親水整備（佐原湊）等を実施します。

○全体計画

事業箇所：千葉県香取市本宿耕地地先

延長：L = 750m

事業内容：河岸整備 120m、航路浚渫、水路掘削
 散策路、カヌー乗り場 等

全体工期：平成17年度～平成36年度予定

全体事業費：約5億円

2. 平成20年度の予定

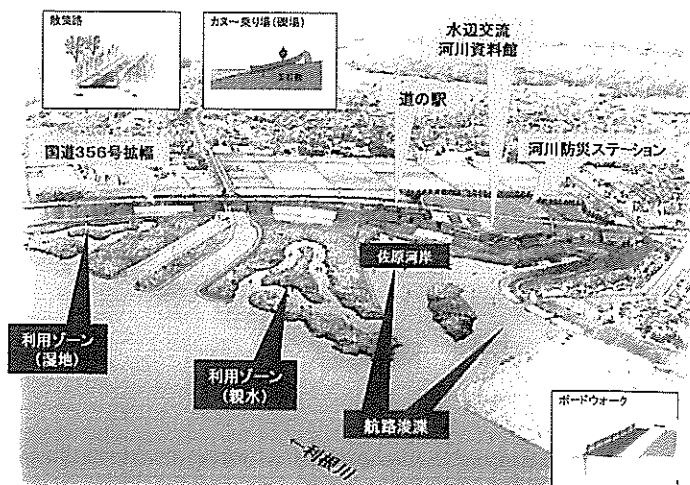
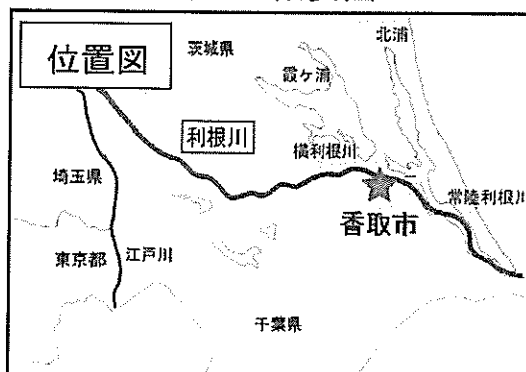
平成19年度は、航路浚渫を実施。

平成20年度は、湿地整備及び水路掘削を実施。

3. 期待される整備効果

- ・水辺利用の利便性・安全性向上
- ・観光需要の拡大

4. 位置図及び概要図



【新規事業化】

あらかわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう さいたまけんきたもとしたかおきゆうちようめちさき
 荒川総合水系環境整備事業 (北本水辺利用整備事業) きたもとみずべりようせいびじぎょう

H20事業費：23百万円

きたもとし
北本市

1. 事業の必要性及び概要

埼玉県北本市では、荒川の水辺にふれあえる場所がないため、本事業で河岸跡を親水拠点として整備するとともに、堤内地の野外活動センター、公園等とのネットワークを形成し水辺利用の推進を図ります。

○全体計画

事業箇所：埼玉県北本市高尾九丁目地先

延長：L = 800m

事業内容：親水護岸工 350m、階段 3箇所、スロープ 1箇所他

全体工期：平成20年度～平成23年度予定

全体事業費：約6億円

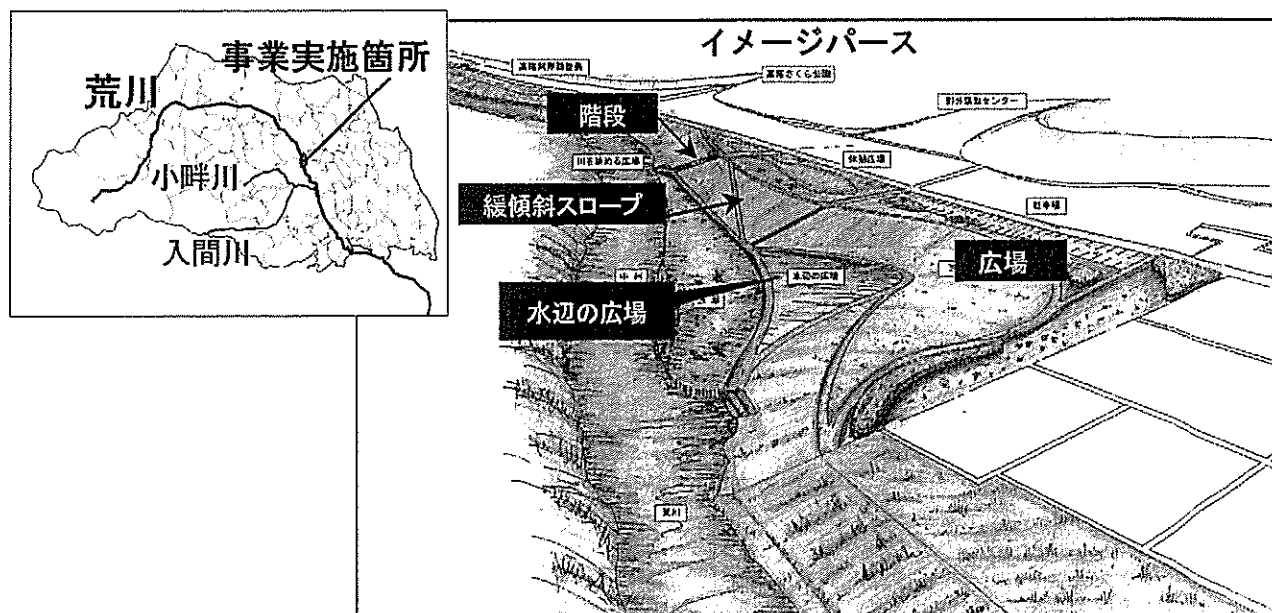
2. 平成20年度の予定

平成20年度は、施設の設計を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・水辺利用の利便性・安全性向上
- ・環境教育、自然体験活動の場の創出
- ・親水拠点の整備による地域交流の活性化

4. 位置図及び概要図



【新規事業化】

さがみがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう
相模川総合水系環境整備事業

さがみがわみずべりようしせつせいび
(相模川水辺利用施設整備)

H20事業費：50百万円

ひらつかし ちがさきし さむかわまち
平塚市、茅ヶ崎市、寒川町

1. 事業の必要性及び概要

相模川の下流部は市街地を流れており、グラウンドや水辺の楽校等が整備され、多くの人に利用されています。しかしながら、水際へのアクセス路が少ないことから、地元より連続性をもった散策路や階段等の整備が望まれています。

そのため、本事業で散策路等を整備し、地域の交流拠点としての水辺空間を創出します。

○全体計画

事業箇所：かながわけんひらつかし平塚市馬入地先～さむかわまちいちのみやちさき寒川町一之宮地先

延長：L=6,500m

事業内容：散策路 6,500m、階段 2箇所、一里塚 6箇所

全体工期：平成20年度～平成24年度予定

全体事業費：約9億円

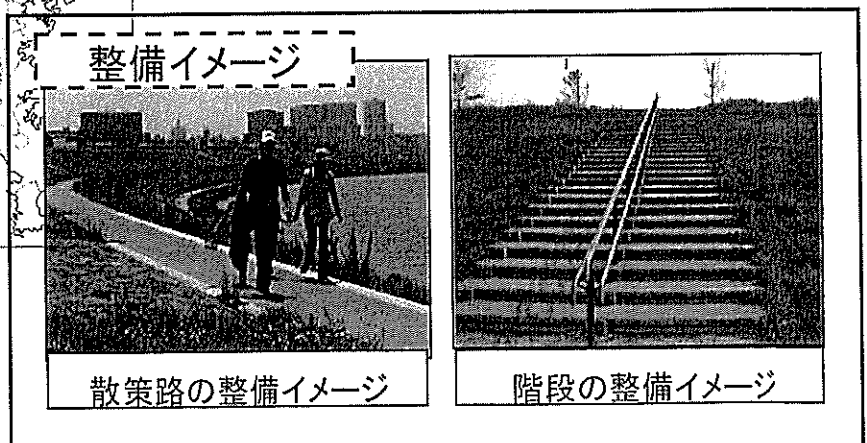
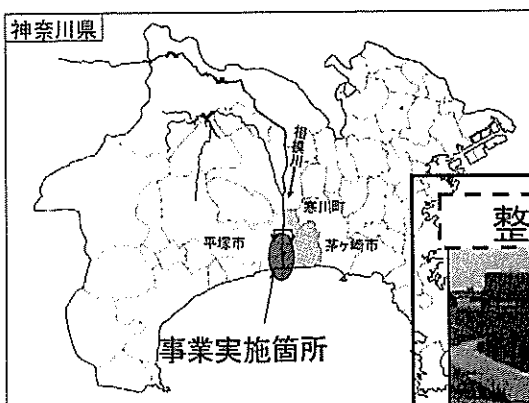
2. 平成20年度の予定

散策路及び一里塚を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・水辺利用の利便性・安全性向上
- ・環境教育、自然体験活動の場の創出

4. 位置図及び概要図



【新規事業化】 いなりがわだい9じょうりゅうさぼうえんていせいびじぎょう
 稲荷川第9上流砂防堰堤整備事業

H20事業費：156百万円

日光市

1. 事業の必要性及び概要

鬼怒川流域稲荷川は、日光火山群の火山地帯であるため、急峻な地形や脆弱な地質で形成されており、源頭部には大鹿落とと呼ばれる大崩壊地も存在し、土砂の流出が活発で過去幾度となく土砂災害に見舞われている流域です。現在においても台風等の集中豪雨による出水時は、崩壊地からの土砂流出による土砂災害発生への恐れがあるため、流出土砂の抑制、調節を行う砂防堰堤を整備するものです。

○全体計画

事業箇所：栃木県日光市赤那岐
 事業内容：砂防堰堤1基 H=12.5m
 全体工期：平成20年度～平成21年度予定
 全体事業費：約5億円

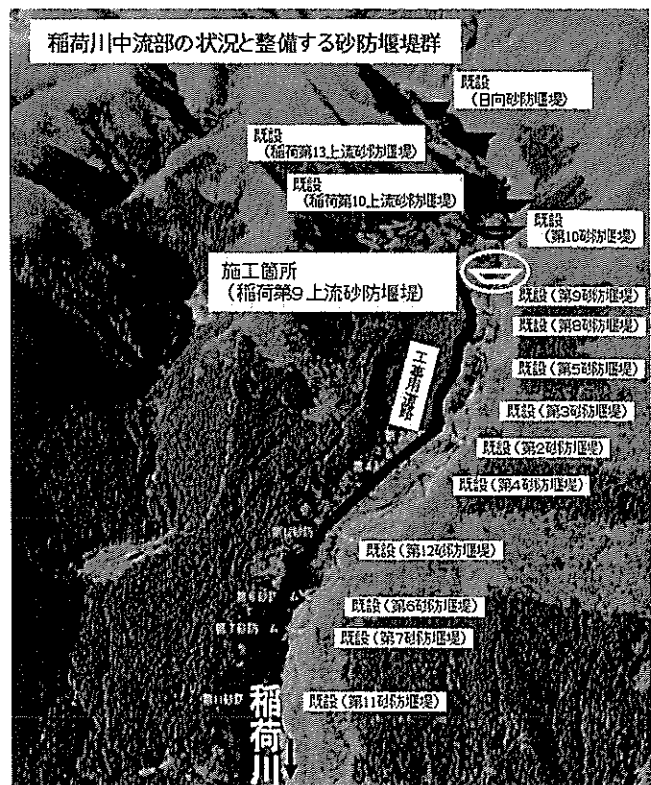
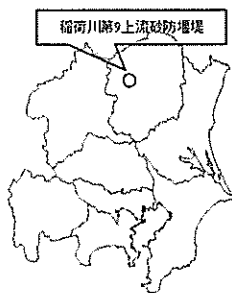
2. 平成20年度の予定

砂防堰堤の基礎部を実施します。

3. 期待される整備効果

砂防堰堤整備により流出土砂の抑制・調節を行い、日光市街地、世界遺産「日光の社寺」等への土砂流出による災害発生への防止が図られます。

4. 位置図及び概要図



【新規事業化】

こうきかくていぼうせいびじぎょう みなとちょうちく
高規格堤防整備事業（港町地区）

H20事業費：578百万円

かわさきし
川崎市

1. 事業の必要性及び概要

多摩川沿川では、人口・資産が集中しており、洪水氾濫が起きた場合には壊滅的な被害となることから、都市再生の動きにあわせ「防災に強いまちづくり」の一環として、高規格堤防整備事業を推進しています。

港町地区では民間開発と共同して高規格堤防を整備することにより、安全・安心な地域づくりを実現します。

○全体計画

事業箇所：神奈川県川崎市

延長：L=400m

事業内容：高規格堤防盛土、擁壁工

全体工期：平成20年度～平成22年度予定

全体事業費：約19億円

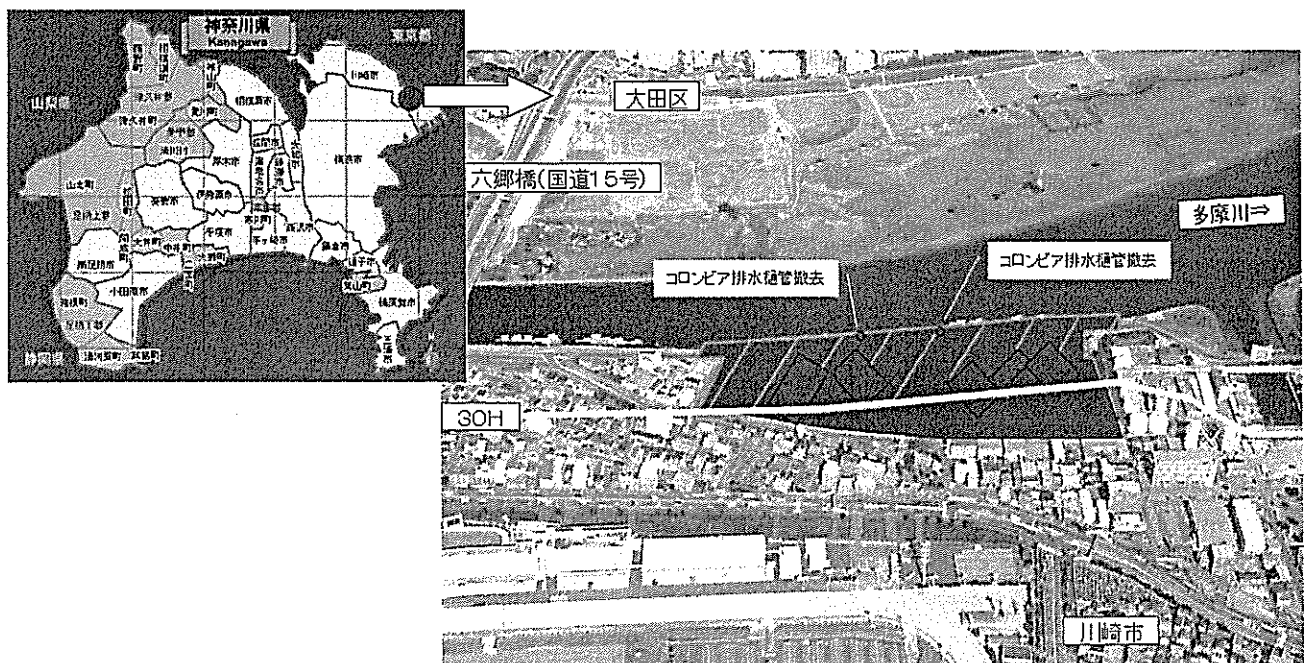
2. 平成20年度の予定

高規格堤防盛土・付属施設（護岸等）の整備を実施します。

3. 期待される整備効果

上流部で実施中の「高規格堤防整備事業（戸手地区）」と一連で高規格堤防が整備されることにより、洪水等の発生時に破堤せず、避難場所等にもなる堤防が整備されることで、洪水に対して強い地域をつくります。

4. 位置図及び概要図



【継続】

しゅとけんはんらんくいきていぼうきょうかたいさく えどがわ
 首都圏氾濫区域堤防強化対策（江戸川）

H20事業費：4, 197百万円

よしかわし
 吉川市

1. 事業の必要性及び概要

江戸川の右岸堤防がひとたび決壊すれば、その氾濫は埼玉県内はおろか東京都まで達し、首都圏が壊滅的な被害を受ける恐れがあります。しかし、過去の出水においても漏水が発生するなど、堤防の安全性は必ずしも十分とは言えない状況にあります。

このため、江戸川の右岸堤防（延長約16km）について、拡幅による堤防強化対策を実施します。

○全体計画

事業箇所：いばらきけんさしまぐんごかまち さいたまけんよしかわし
 茨城県猿島郡五霞町～埼玉県吉川市
 事業内容：堤防強化対策（盛土）L=16, 150m
 全体工期：平成16年度～平成25年度（予定）
 全体事業費：約700億円

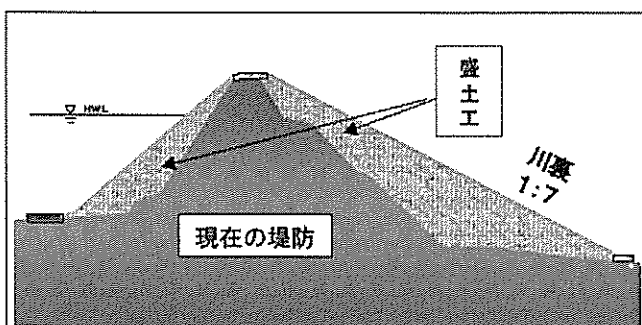
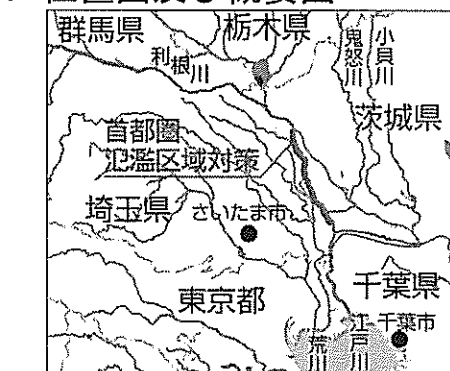
2. 平成20年度の予定

さいたまけんよしかわし
 埼玉県吉川市において盛土・用地買収を実施します。

3. 期待される整備効果

堤防の安全性が向上することで、出水に対して堤防の決壊の危険性を回避し、浸水被害の防止が図られます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

とねがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう ひたちがわすいもんぎょどうせいび
 利根川総合水系環境整備事業（常陸川水門魚道整備）

H20事業費：285百万円

かみすし
 神栖市

1. 事業の必要性及び概要

常陸川水門は、常陸利根川と利根川の合流点に設置され、洪水流の逆流防止・塩水の逆流防止・霞ヶ浦・北浦の水位維持を目的とした河川管理施設であり、閉め切った状態がほとんどとなっています。
 このため、魚類等の遡上を妨げないように、魚道の整備を行います。

○全体計画

事業箇所：茨城県神栖市
 事業内容：魚道整備、ゲート設備工 等
 全体工期：平成18年度～平成24年度（予定）
 全体事業費：約3億円

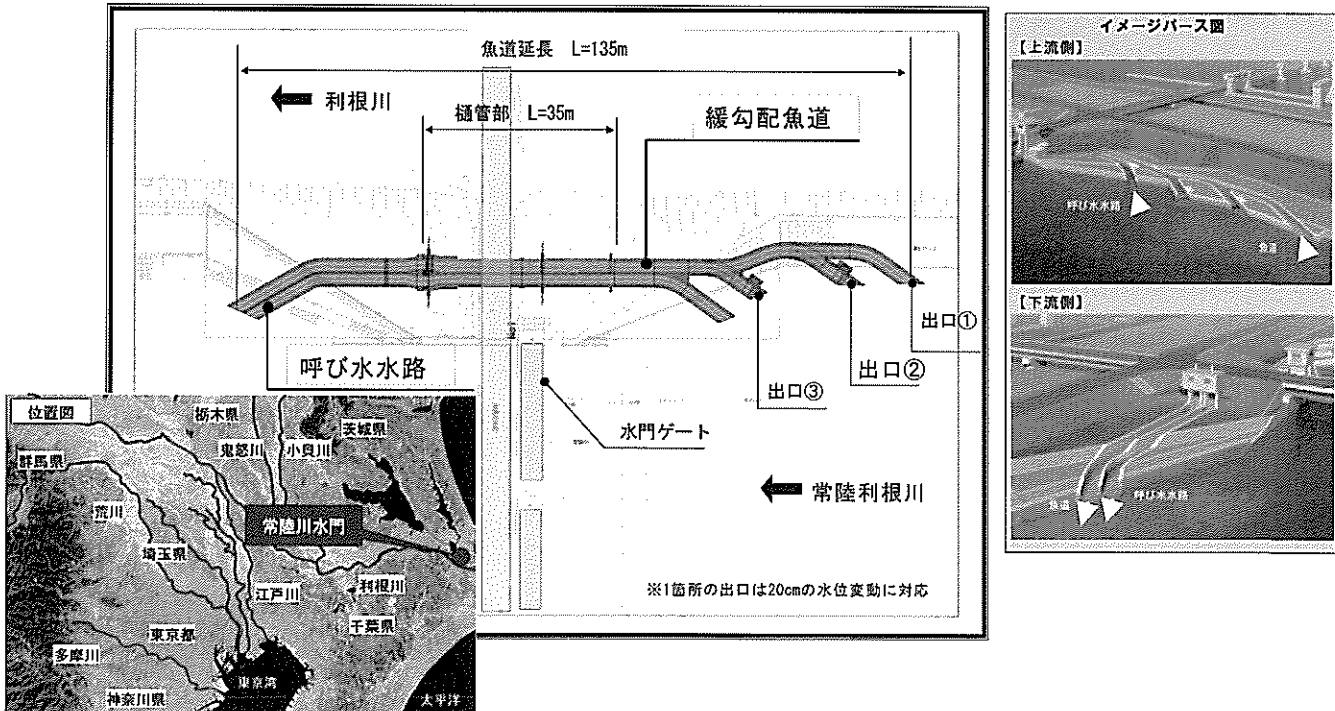
2. 平成20年度の予定

魚道本体工、試験通水、モニタリングを実施します。

3. 期待される整備効果

魚類等が遡上できる環境が整備され、霞ヶ浦・北浦が多様な生物の成育、生息の場となります。

4. 位置図及び概要図



【継続】

ゆにしがわだむけんせつじぎょう
湯西川ダム建設事業

H20事業費：13,897百万円

日光市

1. 事業の必要性及び概要

湯西川ダム建設事業は、利根川水系鬼怒川の支川湯西川に建設する多目的ダムであり、鬼怒川及び利根川本川下流域住民の生命と財産を守るとともに、首都圏の生活と産業を支える水資源の確保のために必要不可欠な事業です。

○全体計画

事業箇所：栃木県日光市
事業内容：重力式コンクリートダム
(堤高119m、堤頂長360m)
全体工期：昭和57年度～平成23年度予定
全体事業費：約1,840億円

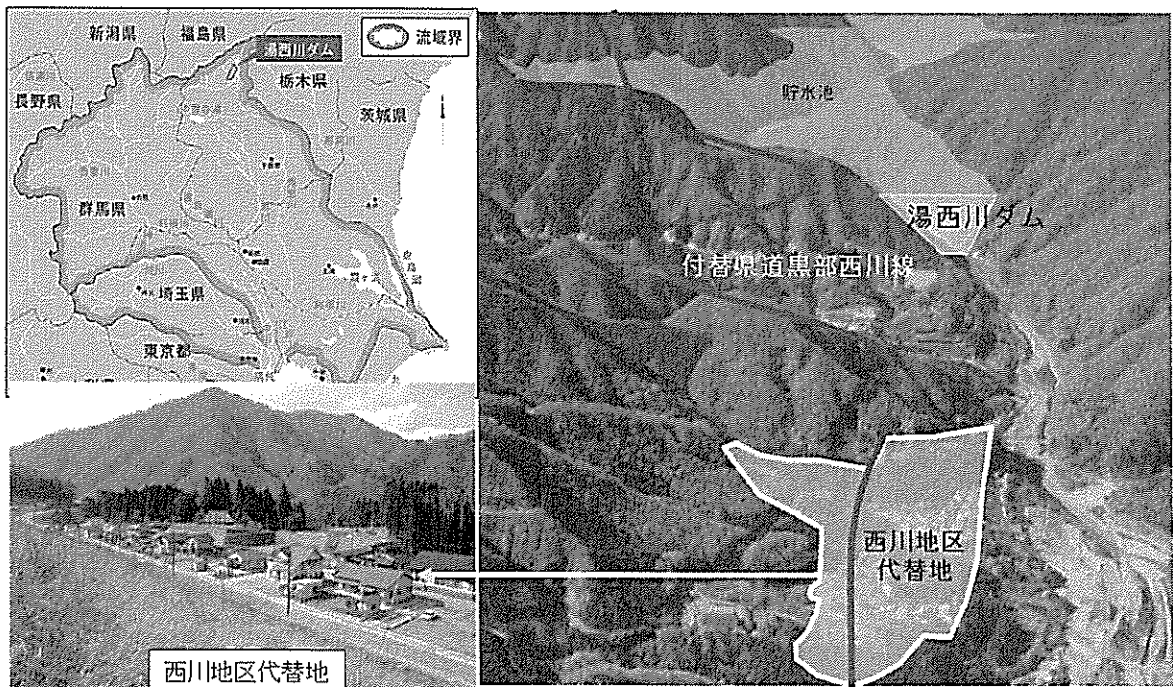
2. 平成20年度の予定

平成20年度より本体工事に本格的に着工し、平成23年度の完成に向け、代替地造成、付替道路工事を推進します。

3. 期待される整備効果

- ・ 既設の鬼怒川上流ダム群及び鬼怒川合流点の3調節池と相まって鬼怒川及び利根川本川下流域の洪水被害を軽減
- ・ 都市用水等の供給（新たに水道用水、工業用水併せて2.218m³/s、かんがい用水0.33m³/s）
- ・ 河川の水量確保（鬼怒川及び利根川へ既得用水等を補給）

4. 位置図及び概要図



【継続】

やんばだむけんせつじぎょう
八ッ場ダム建設事業

H20事業費：30,000百万円

ながのほらまち ひがしあがつままち
長野原町・東吾妻町

1. 事業の必要性及び概要

八ッ場ダム建設事業は、利根川上流域の1/4を占める吾妻流域に建設する多目的ダムであり、治水上、利根川流域住民の生命と財産を守るとともに、首都圏の生活と産業を支える水質源の確保のために必要不可欠な事業です。

○全体計画

事業箇所：群馬県吾妻郡長野原町・東吾妻町
事業内容：重力式コンクリートダム
(堤高116m、堤頂長285m)
全体工期：昭和42年度～平成27年度予定
全体事業費：約4,600億円

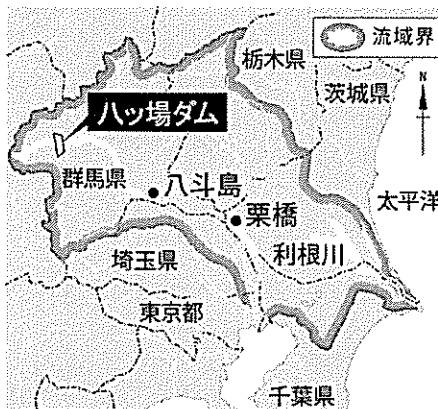
2. 平成20年度の予定

平成27年度完成に向け代替地造成、付替道路工事、本体関連工事等を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・利根川上流既存ダム群と相まってダム下流域の洪水被害を軽減
- ・新規都市用水の供給（新たに水道用水、工業用水併せて22.209m³/s）
- ・河川の水量確保（吾妻川（名勝吾妻峡）の景観改善）
- ・発電（群馬県：最大出力11,700kw）により環境に優しいエネルギー供給

4. 位置図及び概要図



【完成予定】

いなどいちょうせつちけんせつじぎょう ちょうせつちか
稲戸井調節池建設事業 (調節池化)

H20事業費：1, 177百万円

とりでし・もりやし
取手市・守谷市

1. 事業の必要性及び概要

稲戸井調節池は、茨城県取手市、守谷市に位置し、利根川下流部の洪水による被害の軽減を目的として、事業を実施しています。

○全体計画

事業箇所：茨城県取手市、守谷市

事業内容：築堤（囲繞堤、周囲堤）、越流堤、水門、池内水路、池内掘削（容量増強）

全体工期：昭和45年度～平成25年度（予定）

（調節池化 ～平成20年度完了予定）

全体事業費：約339億円

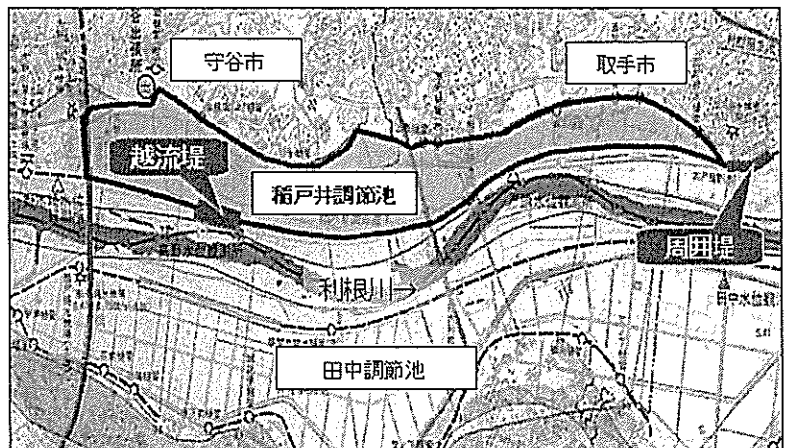
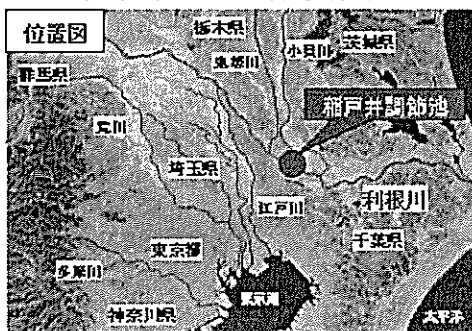
2. 平成20年度の予定

越流堤の整備及び周囲堤の整備を実施し、調節池化を概成させます。

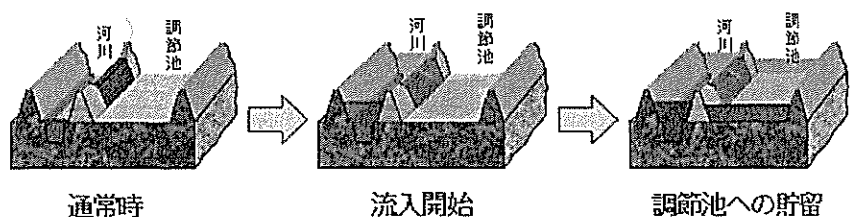
3. 期待される整備効果

田中調節池、菅生調節池と一体となって鬼怒川の合流量が利根川本川に影響しないように調節し、利根川下流部の治水安全度を高め、被害の軽減を図ります。

4. 位置図及び概要図



調節池の機能イメージ



【完成予定】

とくていこうぞうぶつがいちくじぎょう(じえいあーるみとせんこかいがわきょうりょうかけかえ)
 特定構造物改築事業 (JR水戸線小貝川橋梁架替)

H20事業費：1, 005百万円

ちくせいし
 筑西市

1. 事業の必要性及び概要

小貝川に架かるJR水戸線小貝川橋梁の箇所は、左岸堤防から右岸堤防の間が約200m有るにも関わらず、鉄道の土台となる盛土等により、水の流れることができる箇所が全体の1/3程度しかなく、洪水が発生した場合に安全に洪水流を流すことができない状況です。

そこで、特定構造物改築事業により橋梁の架け替えを行い、洪水を安全に流下させることができるようにし、治水安全度の向上を図ります。

○全体計画

事業箇所：茨城県筑西市

事業内容：鉄道橋架け替え

全体工期：平成13年度～平成20年度(予定)

全体事業費：約35億円

2. 平成20年度の予定

護岸整備・横堤撤去等を実施し、平成20年度の完成を目指します。

3. 期待される整備効果

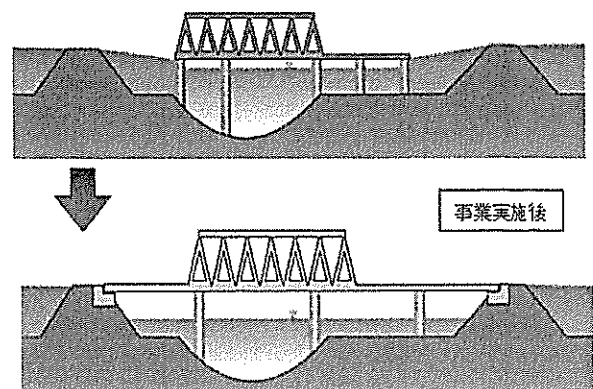
現況の流下能力約410m³/sに対し、架け替え後の流下能力は約740m³/sと大幅に向上し、地域の洪水に対する安全度が向上します。

4. 位置図及び概要図



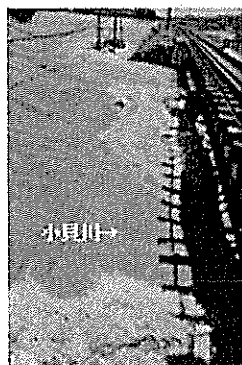
事業のイメージ

事業実施前



昭和61年8月

橋梁部分の
 出水状況



【完成予定】

おおたかしまちくかせんぼうさい とねがわこうきかくていぼうせいびじぎょう
大高島地区河川防災ステーション（利根川高規格堤防）整備事業
H20事業費：237百万円

おうらぐんいたくらまち きたかわべまち
邑楽郡板倉町・北川辺町

1. 事業の必要性及び概要

計画を超えるような大洪水が発生した場合にも、破堤する危険がない高規格堤防を整備し、その高規格堤防上に周辺地域における災害防止活動の拠点となる水防センター及び周辺地域において災害が発生した場合の復旧活動の拠点と生る河川防災ステーションを整備します。

○全体計画

ぐんまけんおうらぐんいたくらまち さいたまけんきたさいたまぐんきたかわべまち
事業箇所：群馬県邑楽郡板倉町・埼玉県北埼玉郡北川辺町
事業内容：延長約600m、面積約11ha、盛土60万m³
全工期：平成12年度～平成20年度
全体事業費：約104億円

2. 平成20年度の予定

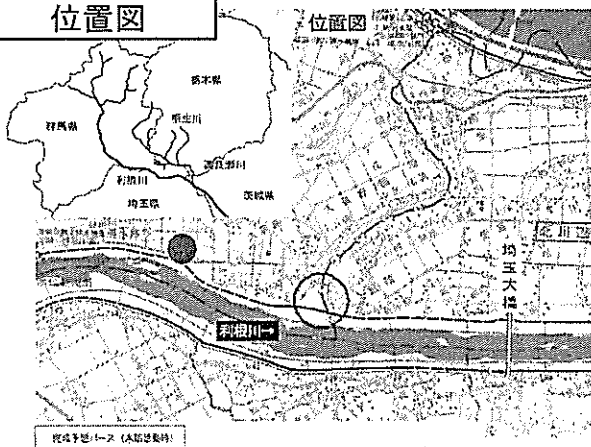
場内整備工（備蓄資材整備）等を実施し、H20年度の完成を目指します。

3. 期待される整備効果

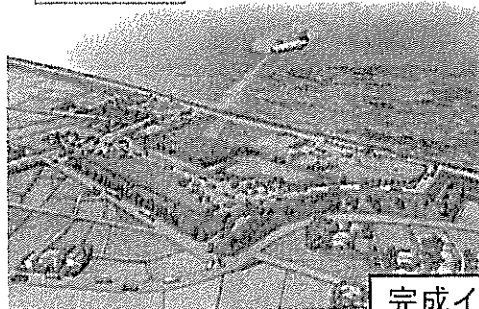
堤防の安全性の向上が図られると共に、河川防災ステーションを整備することにより、堤防の決壊等の重大災害発生時の早期復旧や効率的な水防活動を行うための備えを有することが出来ます。

4. 位置図及び概要図

位置図



完成イメージパース（平常時）



完成イメージパース（災害時）

【完成予定】

かながわしせんかぶらがわかいしゅう むていぶたいさく
神流川支川鎬川改修（無堤部対策）

H20事業費：265百万円

ふじおかし・たかさきし
藤岡市・高崎市

1. 事業の必要性及び概要

神流川支川鎬川の阿久津地区及び上落合地区はそれぞれ烏川、鮎川の合流点に位置し、一部区間が無堤部もしくは弱小堤となっていることから築堤を実施し治水安全度の向上を図ります。

○全体計画

事業箇所：群馬県高崎市、藤岡市

事業内容：阿久津地区（築堤延長＝250m、樋管）

上落合地区（築堤延長＝320m、樋管）

全体工期：平成17年度～平成20年度（予定）

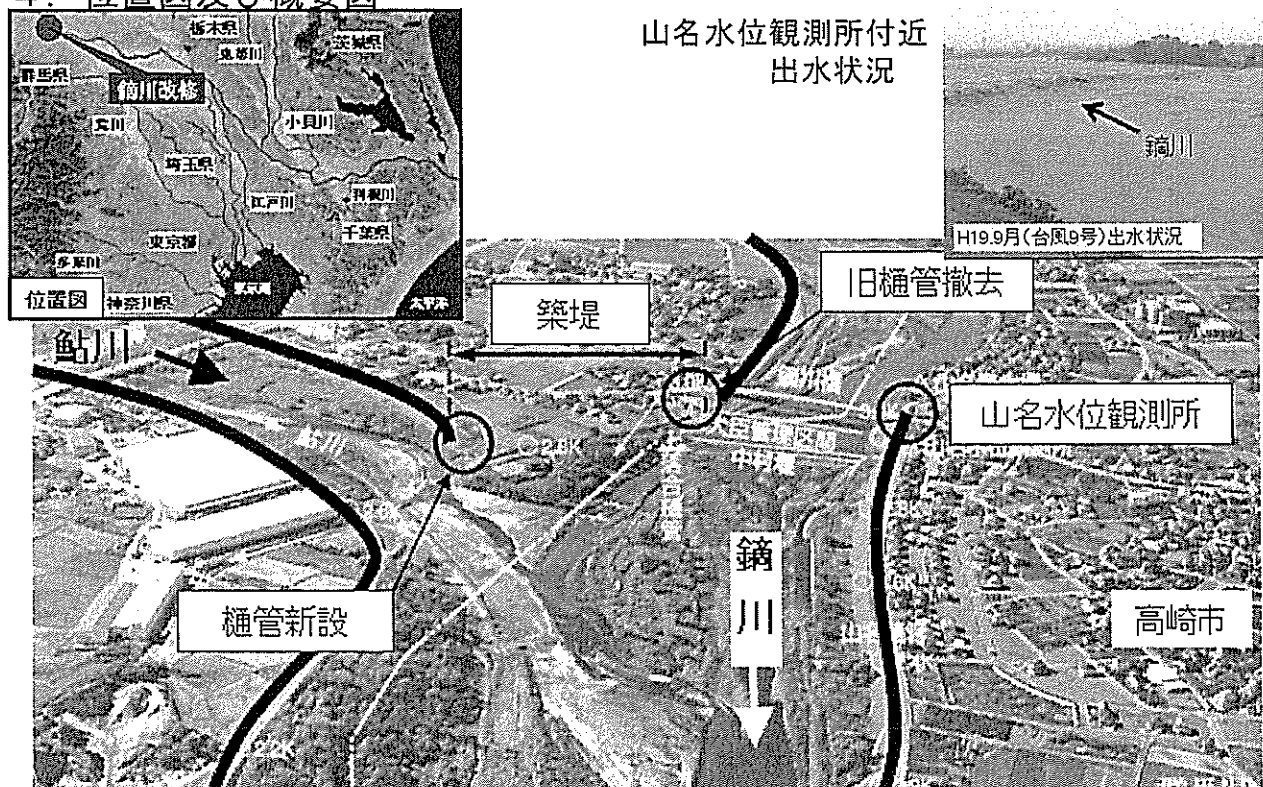
2. 平成20年度の予定

上落合地区において築堤を実施し、H20年度の完成を目指します。

3. 期待される整備効果

阿久津地区（高崎市）、上落合地区（藤岡市）において、合流点の築堤により直轄河川からの逆流による浸水被害の解消が図られます。

4. 位置図及び概要図



【完成予定】

ふじがわかいしゅうじぎょう ますほちくちくていごが
 富士川改修事業（増穂地区築堤護岸）

H20事業費：732百万円

みなみこまぐんますほちよう
 南巨摩郡増穂町

1. 事業の必要性及び概要

山梨県増穂地区は、大小30以上の河川が合流する非常に特異な地形を有していることにも加え、近年、宅地・工業団地など開発に伴いこれまで浸水被害が生じなかった箇所でも浸水が発生するなど、被害が頻発している状況にあります。

この状況を解消すべく、山梨県による支川五明川の改修と進捗をあわせて、本地区の河川改修事業を進めています。

○全体計画

事業箇所：山梨県南巨摩郡増穂町青柳地先

事業内容：築堤L=820m、掘削護岸L=1,070m、
 支川護岸L=2,110m、河道掘削L=1,280m

全体工期：平成7年度～平成20年度（予定）

全体事業費：約73億円

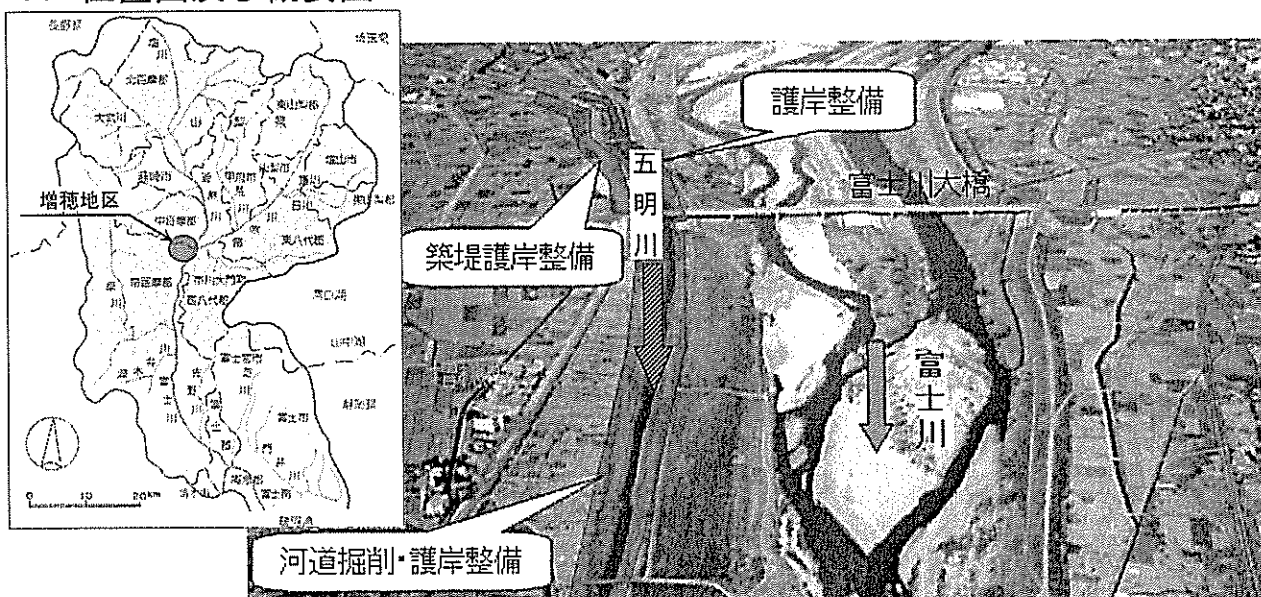
2. 平成20年度の予定

護岸整備及び河道掘削を実施し、平成20年度の完成を目指します。

3. 期待される整備効果

河道改修を実施することにより、昭和57年8月洪水と同規模の洪水時の浸水被害軽減が図られます。

4. 位置図及び概要図



【継続】

みょうしょうじがわ ぜんぶくじがわけきじんさいがいたいさくとくべつきんきゆうじぎょう
 妙正寺川・善福寺川激甚災害対策特別緊急事業

H20事業費：3,370百万円

すぎなみく なかのく しんじゆくく
 杉並区、中野区、新宿区

1. 事業の必要性及び概要

平成17年9月4日の豪雨により未整備区間の約4,000mにわたり溢水し、甚大な浸水被害（浸水面積48ha、床上浸水700戸、床下浸水986戸）が発生したため、妙正寺川、善福寺川の河道整備とあわせ調節池の整備を行ない、今回生じた溢水氾濫域の治水安全度の向上を図ります。

○全体計画

事業箇所：東京都杉並区、中野区、新宿区

延長：妙正寺川L=3,650m、善福寺川L=2,000m

事業内容：護岸1,600m、河床掘削2,400m、
 橋梁架替10基等

全体工期：平成17年度～平成21年度予定

全体事業費：約113億円

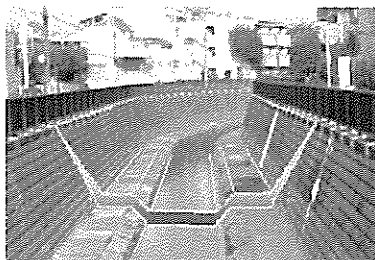
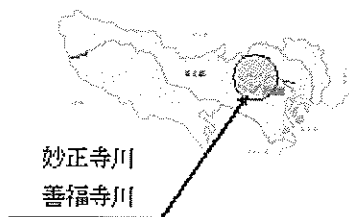
2. 平成20年度の予定

平成19年度は、護岸264m、河床掘削20,000m³、橋梁架替2基等を実施し、平成20年度には、護岸整備987m、橋梁架替6基等の促進を支援します。

3. 期待される整備効果

浸水被害の軽減を図ります。

4. 位置図及び概要図



妙正寺川の拡大イメージ



善福寺川の橋梁架替イメージ



妙正寺川の氾濫状況

【継続】

あらかわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう ぼうさいひなんはんろふくし あらかわ
 荒川総合水系環境整備事業（防災避難坂路福祉の荒川づくり）

H20事業費：140百万円

あだちく いたばしく きたく とだし
 足立区、板橋区、北区、戸田市

1. 事業の必要性及び概要

荒川は、首都圏のオープンスペースとしてレクリエーション、散策等に年間約1,400万人が利用しており、河川敷の95%以上が沿川自治体の広域避難場所に指定されていますが、堤防高が約10mと高いため高齢者や車椅子及びベビーカー利用者などが利用しづらくなっています。

このため、誰もが安心して水辺利用が出来るよう緩傾斜スロープ、手摺り付き階段及び案内板等の整備を行っており、水辺へのアクセス・安全性の向上を図ります。

○全体計画

事業箇所：東京都 とうきょうと とうとうく すみだく えどがわく かつしかく あだちく
 江東区、墨田区、江戸川区、葛飾区、足立区
 きたく いたばしく
 北区、板橋区
 さいたまけん かわぐらし とだし
 埼玉県 川口市、戸田市

事業内容：防災避難坂路 36箇所、緩傾斜スロープ 81箇所
 階段及び手摺り 76箇所、展望広場 35箇所 等

全体工期：平成10年度～平成22年度予定

全体事業費：約60億円

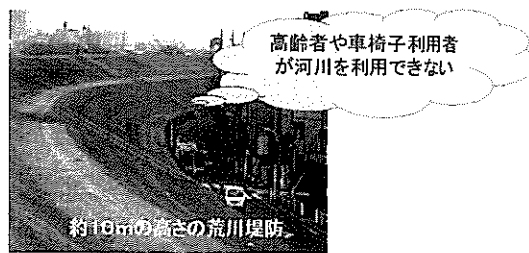
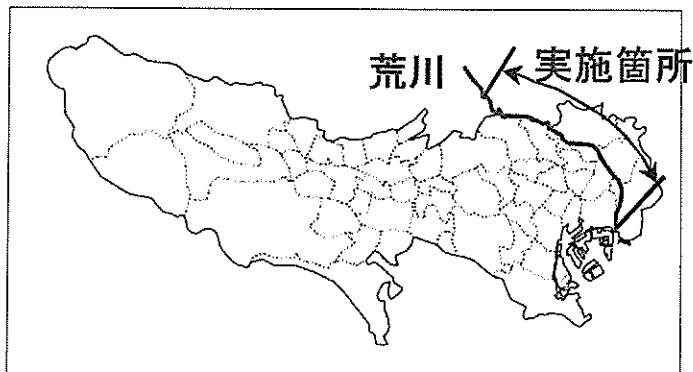
2. 平成20年度の予定

平成19年度に引き続き、緩傾斜スロープ、展望広場、階段及び手摺の整備等を実施します。

3. 期待される整備効果

- ・河川利用の利便性、安全性の向上

4. 位置図及び概要図



【新規事業化】

とねがわそうごうすいけいかんきょうせいびじぎょう とねうんがみずかんきょうかいぜんじぎょう
利根川総合水系環境整備事業（利根運河水環境改善事業）

H20事業費：46百万円

のだし かしわし ながれやまし
 野田市、柏市、流山市

1. 事業の必要性及び概要

利根運河の現況BOD値は環境基準値を大幅に上回っています。

利根運河沿川3市（野田市・柏市・流山市）では、利根運河を中心とした拠点整備による観光誘致を積極的に取り組むこととしており、そのためには利根運河の水質改善が不可欠となっています。

その対応策として、流域自治体では下水道整備事業等の促進を図り、国は水質改善策として、利根川からの導水や底泥の浚渫を行うことにより、流域が一体となった水質改善に取り組んでいきます。

○全体計画

事業箇所：千葉県野田市、柏市、流山市の利根運河全川

延長：L=7km

事業内容：底泥浚渫、ポンプ改良

全体工期：平成20年度～平成25年度予定

全体事業費：約8億円

2. 平成20年度の予定

平成20年度は、底泥浚渫及び水環境改善検討を行います。

3. 期待される整備効果

- ・水質の改善
- ・親しみやすい水辺空間の創出

4. 位置図及び概要図

